

「日 ASEAN 中高教員交流事業」でアセアンの先生方が本校を訪問しました

令和 8 年 6 月 17 日 (水)

6 月 17 日 (水) に ASEAN (東南アジア諸国連合) の社会の先生 26 名 (ブルネイ 2 名、マレーシア 10 名、フィリピン 10 名、シンガポール 4 名) とその同行者 9 名が、終日本校を視察されました。

10 時過ぎにバスで本校に到着した際、職員と 2 年生の国際探究科の生徒でお出迎えをしました。その際、愛知県国際交流協会から借用した国旗を持ったり自分たちで作った小旗を振ったりしました。職員の中には民族衣装でお出迎えした人もいました。その様子を見て、来校された方たちは大変うれしそうでした。

その後、附属中学校の 2 階にある「らららぼ 2」で川手校長先生の英語のあいさつや国際探究科生徒による学校説明を行いました。

机には、愛知県庁や津島市役所が作成した英語で書かれた資料、天王祭の絵が描かれているうちわと手ぬぐい、折り紙、アジア・アジアパラリンピックパンフレットなど、日本や地元を感じさせるものでいっぱいでした。

3, 4 時間目は高校と中学の授業を見学してもらいました。時々、日本の教育システムや授業方法についての質問が出て、引率した本校職員が答える場面もありました (黒板消しクリーナーに興味深々の方もみえました)。

昼食の時間になると、あらかじめ希望していた生徒たちが、各々給食や弁当を持参して、訪日団の先生方とランチミーティングをしました。

言葉が通じるかは問題ではなく、身振り手振りも入れながら大変大勢の生徒 (約 100 人) が対面で会話をしました。生徒たちが授業のため部屋に戻った際、訪日団の先生方は、「They are very



cute! Your school is very

good!!」

と少し興奮しながらお褒めの言葉をいただきました。



5時間目も、授業見学でしたが、そこでは書道の授業も見ていただきました。実習の様子を真剣にご覧になっていました。中には、筆を使って漢字を上手に書くことができる先生もおみえになり、アジア圏の文化としての書道を実感できました。



6 時間目は本校職員との対話でした。

テーマは「教育」。先生方は最初緊張気味でしたが、自己紹介の後、各国の教育について語り合うにつれて、徐々にほぐれてきて、終わるころには笑顔で言葉を交わしていました。現在、IB 候補校の本校としては、どの教科の先生もこのような状況に対応できる力が求められています。そんな我々にとって大変良い体験になりました。



その後、中学校の掃除の様子を見学されました。子どもたち自身で掃除をすることについて、大変興味深く見学されていました。ある訪日団の先生が、「日本の学校がきれいな理由が分かった。」とおっしゃっていたのが印象的でした。

附属中学校における生徒の自主的な活動

(√Math Café、読書会など)を見学後、

PTA の活動を見ていただきました。



第 2 回役員会当日だったこの日、本年度の PTA 役員全員で 1 年間の取組を検討する場を見ていただきました。生徒の保護者が学校教育に積極的に協力している姿を目の当たりにし、うらやましさと驚きが混じった感想を述べられている方もみえました。また、この時、本校の定時制の生徒でフィリピンにルーツをもつ生徒 4 名が駆けつけ、フィリピンの方ととても楽しそうに交流しているのが印象的でした。

さらに、部活動（茶華道部、弓道部、剣道部）の様子も見学されました。茶華道部では、抹茶と和菓子を召し上がりました。そして生徒が行うお点前を興味深くご覧になっていまし



た。弓道部では近くまで寄って矢が的に当たる様子を見学されました。剣道部では、実際に竹刀を振り、部員相手に面を打ち込んでいました。どの部活動も、訪日団の先生方に喜んでもらうための趣向を凝らしていて、見学された方たちはとても楽しんでいました。



最後に川手校長先生からのあいさつと訪日団代表の方からのお礼の言葉をもって、お別れをしました。しかしそこで嬉しいサプライズがありました！！訪日団の先生方と同行者がバスに乗り込む際、職員（事務室含めて）と部活動の生徒が、手に旗をもち、大きな声でお別れの歌を歌い、お見送りをしたのです。お見送りの生徒は天王川公園の中地交差点まで続き、何かと外に出てきたご近所の方も一緒にバスに向かって手を振っていただけました。送られた ASEAN の訪日団の方たちも、リズムに合わせて手を振っていただき、大変盛り上がりしました。



津島高校では、このような機会は数年に1回あります。今回は、早めにご提案いただけたおかげで、しっかり準備でき、訪日団の皆様にご満足して帰っていただくことができました。今後もこのような機会があれば積極的に取り組んでいきたいと思える1日になりました。

締めくくりとして、今回の「日 ASEAN 中高教員交流事業」において、

国際交流基金 国際対話部 事業第 2 チーム 上級主任 渡邊詩織 様、同チーム 山崎英輝 様、同基金 マニラ日本文化センター Ms.Latina Jasmine 様、佐屋高等学校（本校元校長）服部俊之 様、そして本校と



連絡を密にとっていただき、今回の訪日団事業を成功に導いていただいた、日 ASEAN 中高交流事業事務局 森本純子 様に、本校の生徒・保護者・職員が素敵な 1 日を過ごすことができたことに対して、心から感謝申し上げます。

最後になりますが、これからも津島高校・附属中学校は、さまざまな活動を通じて世界に視野を広げ、世界に羽ばたく人材育成を進めてまいります。

愛知県立津島高等学校教頭 金澤 学

<https://www.youtube.com/watch?v=f8a8ZSsRILA>

※お見送りの時の様子です。